

「チーム水・日本」の一翼を担う政府機関「水問題に関する関係省庁連絡会」が発足し、28日に内閣府で初会合を行った。

同連絡会は、国内の水資源確保、世界の水危機解決への貢献等、国内外の水に関する問題に関して、関係省庁が情報交換、意見交換を行い、連携をはかるために設置。主たる活動は連絡会の下に設置された幹事会ですすめられるほか、今後、特定のテーマに対して部会

省庁横断で水問題検討

関係省庁連絡会が始動

を設置して課題に対応していく方針だ。

同会には水の安全保障戦略機構より吸い上げられた民間ベースの水問題が連絡会に提示される。幅広い水問題に対してこれまで弊害とされてきた省庁間の縦割りを是正し、具体的な対策を検討する組織として期待がかかる。

初会合では、連絡会の組織構成などが確認されたほか、日本水フォーラムの竹村公太郎事務局長より「水

の安全保障戦略機構」の設立など最近の水に関する情勢が報告された。

【連絡会の構成】

共同議長⇓▽内閣官房内閣審議官(内閣官房副長官補付)▽国土交通省土地・水資源局水資源部長
▽内閣府大臣官房審議官(防災担当)▽警察庁長官官房審議官(警備局担当)
▽総務省大臣官房地域力創造審議官▽外務省地球規模課題審議官▽財務省大臣官房審議官(大臣官房担当)
▽文部科学省大臣官房政策評価審議官▽厚生労働省大臣官房審議官(健康、食品安全、医療人材および国立病院担当)▽農林水産省農村振興局整備部長▽林野庁森林整備部長▽経済産業省大臣官房審議官(産業技術・環境担当)▽国土交通省都市・地域整備局下水道部長▽国土交通省河川局次長
▽防衛省大臣官房審議官▽環境省水環境担当審議官▽環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部長